

## 令和6年度 全国獣医師会事務・事業推進会議の開催

I 日時：令和6年7月19日(金) 14:00～17:00

II 場所：都市センターホテル・3階

「コスモスホール」

III 出席者：

1 全国55都道府県市獣医師会担当役員・事務局職員  
(出席53地方会, 欠席2地方会)

2 日本獣医師会

副会長：鳥海 弘

専務理事：伏見啓二

事務局職員：15名

IV 概要：

### 【開会】

駒田事務局長の司会により開会され、会議が進められた。

### 【開会の挨拶】

鳥海副会長から、以下のとおり挨拶が行われた。

日本獣医師会副会長、神奈川県獣医師会会長を務めております鳥海でございます。令和6年度の全国獣医師会事務・事業推進会議の開催に当たり、ご挨拶を申し上げます。

本来は藏内会長が出席させていただき、皆様方にご挨拶をさせていただくところでございますが、本日は公務が重なっておりますので、私が代理として出席させていただくことになりました。どうぞよろしく願いいたします。

全国の獣医師会の事務局の皆様方には、用務ご多忙の中、本会議にお集まりいただき、誠にありがとうございます。日頃より日本獣医師会の業務、運営に関しまして大変お世話になっておりますことにつきまして、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

まず、元日に発生して未曾有の被害をもたらしました能登半島地震への対応にご協力をいただきましたことにつきまして、お礼を申し上げます。

日本獣医師会では発災当日、緊急対策本部を立ち上げ、石川県獣医師会が立ち上げた現地对策本部と連携し、これまで被災動物の救護、一時預かり、現地对応支援など、被災地の支援活動に取り組んでまいりました。今般、発災から半年がたったのを機に、今後の復興に向けて一定のめどがたちましたので、7月1日をもって緊急対策本部を解散し、支援対策を一区切りとさせていただきますことになりました。今後とも、必要な対応は本会の危機管理室が行ってまいります。あらためて、地方獣医師会、そして会員構成獣医師の皆様からの多大なるご支援をいただきましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

ます。

さて、報告になりますが、本年4月16日に南アフリカ・ケープタウンにおきまして開催された世界獣医師会(WVA)総会におきまして、本会の藏内会長が正式に次期のWVA会長に就任することが決まりました。また、総会会期中のガラディナーにおきましては、藏内会長が各国の代表と懇談する中で、獣医師が国境の垣根を超えてワンヘルスに主導的に取り組み、人類への貢献に努めることが重要であると、さらなる獣医師会の社会的地位の向上につなげたいと所信を表明したところ、参加者から全面的な賛同を得ることができました。

そのため、世界中の獣医師が一堂に会して、ワンヘルスの実践活動の取組を推進するために、2026年4月、東京において第41回世界獣医師大会を日本で31年ぶりに開催することになっております。2026年4月21日から24日までの4日間、東京国際フォーラムを会場として開催する予定で、準備に入っているところでございます。皆様方には特段のご協力、ご支援をお願いすることになると思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

一方、販売用犬・猫のマイクロチップ登録制度に係る課題につきましては、本年4月1日から登録手数料の適正化が図られました。環境省とのこれまでの協議を受け、今後、国が管理する法定登録データベースと、今まで日本獣医師会でやっておりましたAIPO登録民間データベースとの一本化、また、獣医師による平時からの登録情報の検索、譲渡人側であるペットショップ等による変更登録の義務化等の改善が図られることが期待されております。そして、さらに厚生労働省からは、狂犬病予防法に基づく犬の登録手続、注射済証の交付手続、ワクチン未接種犬への催促通知等のDX化、デジタルトランスフォーメーション化について提案がなされました。地方獣医師会及び会員構成獣医師にとりましても、現実的かつ有効な制度となりますよう、慎重に準備を進めてまいります。

その他、国家資格となった愛玩動物看護師とのチーム獣医療提供体制の確立、九州地区において野生イノシシの感染が確認された豚熱をはじめとする家畜伝染病対策、公務員獣医師及び産業動物獣医師の処遇改善と人材確保等、取り組むべき課題は山積しております。地方獣医師会事務局の皆様方におかれましては、解決に向けて常日頃より本会との緊密な連携に努めていただいております。情報の共有、各地域での意見の集約等、重要な役

割を担っていただいておりますことに対して、心から感謝申し上げます。

これらのさまざまな課題につきましては、社会的要請を踏まえ、国民全体の利益の向上に資するよう、日本獣医師会と地方獣医師会が一体となって解決を図っていくことを希望しております。

本日は、皆様方が日頃から取り組まれている事務・事業につきまして、十分な意見交換を行っていただき、今後の会務の運営に役立てていただくよう、お願いを申し上げます。

本日の会議が全国の獣医師会の事務推進について意義のあるものとなることを希望し、会議に先立ちまして挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いたします。

## 【議 事】

### 1 日本獣医師会説明事項

伏見専務理事及び事務局担当者から、資料に基づき以下について当面の事務対応が説明された。

- (1) 獣医学術講習会研修会事業及び獣医療提供体制整備推進総合対策事業
- (2) 認定・専門獣医師制度
- (3) 農場管理認定獣医師制度
- (4) 2024 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day” の開催

(5) 獣医療証明様式提供事業

(6) マイクロチップ装着・登録の義務化に向けた対応に関する件

(7) アジア獣医師会連合 (FAVA) 大会に関する件

(8) 世界獣医師会 (WVAC) の日本開催に関する件

(9) 日本獣医師会獣医師福祉共済事業

ア 生命共済保険事業

イ 獣医師賠償共済事業

(10) その他

### 2 地方獣医師会からの照会事項

資料に基づき以下のとりまとめ結果が紹介された。

(1) 照会事項 1：災害時の対応等について

(2) 照会事項 2：小中高生に対する獣医師関連の普及活動について

(3) 照会事項 3：狂犬病発生疑いの際の対応マニュアルの策定状況について

(4) 照会事項 4：地方獣医師会の各会員会費について

### 3 日本獣医師連盟活動報告

伏見会計責任者から日本獣医師連盟の活動が報告された。また、令和7年の参議院議員選挙の全国区で日本獣医師連盟として推薦している候補者である有村治子参議院議員が紹介された。